

# 第5回 黒部市総合振興計画審議会 議事録

日時：平成 29 年 11 月 16 日（木）

14：00～15：00

場所：黒部市役所 201・202・203 会議室

## 次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 報告事項  
(1) 前回審議会以降の経過について
4. 審議事項  
(1) 前期基本計画最終答申（案）について
5. その他
6. 閉会

## 主な発言（検討）内容

○：委員からの質問・意見、●：議長、事務局の意見・回答

### 1. 開会

●事務局：皆さん、ご苦労さまでございます。定刻の 2 時を過ぎております。ただ今から、第 5 回黒部市総合振興計画審議会を開会させていただきます。冒頭に報告申し上げます。本日、他の公務のため、濱田委員、川端委員、岡田委員、矢倉委員、飯野委員、岡島委員、それから堀池委員が欠席されております。また専門委員では飯田専門委員が欠席という連絡を受けております。さらに大江専門委員の代理として、本日は経田次長、また宮崎専門委員の代理として丸田副主幹に出席をいただいております。それから委員の方で、大愛委員がまだ来ておられませんが、今、こちらに向かっているというところでございます。さらに専門委員でも、山岸専門委員がまだ到着されておられません、時間が経過しておりますので会議の方を開会させていただきます。

それでは開会にあたりまして、秦会長より、ごあいさつを頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

### 2. 会長あいさつ

●会長：はい、改めましてこんにちは。本日は第 5 回の審議会を開催いたしましたところ、お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。前回ちょっとお話ししまして、電車はこちらの方に来ると、向こうの方に海が見えていいですねなどと話をしましたが、今日もう一度見ると、黒部は境あたりの山の方に位置していて、少し違ったかと反省をしております。

さて今日は、10 月 30 日から 11 月 2 日にかけて部会を開催いたしました、それぞれの部会で活発な討論をしていただけたと聞いております。委員の皆さんの大変貴重なご意見を賜りまして、またご提案を頂き、誠にありがとうございます。

本日はこれらの各部会で頂戴いたしました意見を踏まえまして、さらなる修正を加えた前期基本計画がお手元に提示されております。本日はこの最終答申の取りまとめをしたいと思っておりますので、

よろしくお願いいたします。委員の皆さまにおかれましては、黒部市のまちづくりの指針となる基本計画の策定に部会等で、数々のご尽力をお願いいたしたところです。司会が未熟で議長役がうまくないところがありますが、うまくまとまらないことになると今日は最終ですので、ぜひ、ご協力をお願いしたいと思います。前回は非常にいい意見交換ができたと思っておりますので、今日も皆さんでチェックしていただいて、修正するところは修正すべきだと思いますので、よろしくお願いいたします。それでは始めます。

●事務局：はい、ありがとうございます。それでは、早速、議事の方に入らせていただきます。審議会条例の定めに従いまして、これからの議事進行を秦会長の方をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

●会長：はい、それでは議長役を務めさせていただきます。先ほども申し上げましたが、進行が円滑にいくようにぜひご協力をください。

まず、報告事項です。1 の前回審議会以降の経過につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

### 3. 報告事項（1）前回審議会以降の経過について

●事務局：はい、それでは前回審議会以降の経過ということで、ご説明いたします。前回審議会の8月24日に開催されました第4回審議会以降の経過になります。8月29日です。秦会長より市長に対しまして基本構想（案）の答申および前期基本計画中間報告の提出がございました。これを受けまして、9月4日、市議会9月定例会に基本構想を議案として提出しております。9月15日でございます。市議会におきまして基本構想（案）の議案の審査ならびに前期基本計画中間報告の説明を行ったところでございます。また、同日から10月16日までかけまして、本日提示しております前期基本計画の中間報告に関するパブリックコメントを実施しております。結果につきましては、それぞれ第4回の部会におきまして報告させていただいているところでございます。9月26日でございます。市議会におきまして、基本構想に関する議案が可決されております。10月25日でございます。第13回の策定委員会を開催し、第5回部会の資料の精査を行っております。

10月30日から11月2日にかけて、第5回の部会を開催したところでございます。なお、第5回部会での委員のご意見・提言につきましては、取りまとめ参考1としまして、主な意見などの対応につきましてということで、また参考2として当日の会議録を配布させていただいているところでございます。次に11月10日ですが、第14回策定委員会を開催し、本日提出資料の精査等を行っているところでございます。11月16日、本日ですが、審議会第5回の全体会を開催しているところでございます。経過については以上でございます。

●会長：はい、ありがとうございます。ただ今、事務局から説明がありました資料1につきまして、何かご質問、ご意見はございませんでしょうか。特にないようですので、次の審議事項にまいりたいと思います。

#### 4. 審議事項（1）前期基本計画最終答申（案）について

- 会長：本日の審議事項は1件です。それでは、（1）前期基本計画最終答申（案）につきまして事務局から説明をお願いいたします。
- 事務局：はい、それでは前期基本計画最終答申案について、資料 2-1、2-2 がありますので、ご確認いただければと思います。経過報告でご説明したとおり、前期基本計画につきましては8月の審議会で中間報告を取りまとめるとともに、第5回部会におきまして、ご意見等をあらためて頂いているところがございます。資料 2-2 は第5回部会での委員等の意見を踏まえ、修正を加えた箇所の一覧となっております。また、2-1 につきましては、こちらの修正を反映した資料となっておりますところがございます。資料 2-2 によりまして、ページ数が多いので、少しポイントを絞りながら確認していきたいと思っております。

まず1～4番までは全ページに関連する修正の内容となっております。1番につきましては、現況の課題に掲載しております写真についての修正内容です。前回の部会におきまして、どのような写真なのか説明があった方がよいという意見がいくつかの部会でありましたので、それぞれの写真の下にキャプション、説明を追加しているところです。続きまして2番目です。用語説明についてです。前回の部会での意見を踏まえ、あらためて用語説明の内容を確認、精査したり、また用語説明を追加したり、再度見直しを行っているところがございます。続きまして3番目です。3番目も用語説明に係る修正です。説明に付いていますアスタリスク（※）、米印ですが、それについてです。以前は赤色のアスタリスクにしていたのですが、特に目立たせる必要はないのではというご意見がございましたので、赤から黒色に修正させていただいております。続きまして4番目でございます。4番目は主な指標と目標値、備考欄についてです。記載内容についてご指摘がありましたので、あらためて見直しをしています。以上が全ページに係る修正になります。

5番目以降につきましては、各部会からの意見を基に修正した箇所、また部会等の意見に基づきまして最後は庁内で再度見直した結果、修正した箇所などがあります。5番目から、3ページになりますが24番までが第1章に係る部分で、第1部会で頂いた意見を基に修正した箇所が主になります。これまでの主な取組や現況や課題、事業メニュー、協働体制などのご意見があり修正したところがございます。

第1章での主な修正箇所としては、資料 2-1 の52ページをご覧ください。最初にここで修正をお願いしたいのですが、52ページの施策の内容の①砂防事業の下に河川事業がございますが、こちらは③河川事業となっておりますが、②ということで修正をお願いしたいと思います。②河川事業。またその下にあります④海岸事業を正して③海岸事業ということで修正の方をお願いしたいと思います。2番の方が欠けていますので、①、②、③ということで修正の方をお願いしたいと思います。このページでの修正箇所でございますが、資料 2-2 では9番の修正についてですが、②河川事業の事業メニューの上から四つ目です。「水辺・親水空間の整備促進」とありますが、前回は「親水空間の整備」でございましたが、専門委員のご指摘も踏まえ「水辺」という文言を追加させていただいております。また資料 2-2 では11番になりますが、主な指標と目標値につきまして、こちら委員のご指摘を受けまして、数値の見直しを全面的に行わせていただいております。

続きまして資料 2-2 の25～28番までになりますが、こちらは第2章に係る部分で、第2部会で

頂いたご意見を基に修正した箇所になります。現況と課題、市民・NPO・事業者等へのメッセージに関して主にご意見を頂いております。

第2章での主な修正箇所につきましては、資料2-1では、まず70ページになりますが、現況の課題の上から二つ目、生産・流通・販売対策の促進の文章、また資料2-1の78ページの観光客の受入態勢の整備がございますが、資料2-2では26番および28番の修正になります。ここでは道の駅に関する記載を追加してはというご意見を頂いたところでございましたので、なるべくその内容を精査し、道の駅に関しての具体内容を追加させていただいているところでございます。第2部会に関しては以上でございます。

続きまして第3部会に関する部分でございます。資料2-2の29番から5ページの40番までは、第3部会、第3章に係る部分でございます。こちらにつきましても現況と課題、事業メニューの他、写真やグラフ等についてご意見を頂いているところです。ここで追加の修正をお願いしたいと思えます。資料2-1は84ページをご覧くださいと思います。こちらの施策の内容②公共交通対策事業の主な指標の、路線バス・コミュニティ交通の利用者数についてですが、新幹線生地線の利用者数が漏れていたということで、あらためて数値を確認させていただきまして修正をしたいと思います。具体的には2017年の10万3000人を17万2000人、2022年の13万1000人を19万2000人、2027年の13万4000人を21万4000人に修正をお願いします。そうしますと現状は17万2000人、2022年の目標値が19万2000人、2027年の目標値が21万4000人ということで、あらためて数値を設定させていただきたいと思えます。

引き続き第3章での主な修正箇所についてご説明いたします。資料の2-1では89ページをご覧くださいと思います。資料2-2では31番をご覧くださいと思います。ここでは良好な住環境の整備の現況の課題のところで、部会の方で空き家対策に関する内容を追加してはとのご意見がございましたので、空き家対策に関する内容を新たに文章の下の方ですが追加させていただいているところです。また、資料2-1では92ページおよび94ページの方のグラフがあるかと思えます。92ページは水道普及率の推移、94ページは汚水処理人口普及率の推移ですが、このグラフにつきまして、県内平均値も追加すべきではないかとのご意見によりまして、グラフの修正を行わせていただいているところです。

続きまして第4部会に関しての部分です。資料2-2では5ページの41番から6ページの46番までになります。第4部会で頂いた意見を基に修正した箇所になります。現況と課題、主な指標と目標値に関して主にご意見をいただいております。第4章での主な修正といたしましては、資料2-1では101ページをご覧くださいと思います。101ページの施策の内容①保健活動・健康づくり推進事業の主な指標と目標値になります。資料2-2では42番の修正内容になります。こちらの方は保健指導に関する指標も追加してもらいたいというご意見がありましたので、新たに国民健康保険の特定保健指導実施率ということで項目を設定し、それぞれ現状値、目標値を追加させていただいているところです。

続きまして第5部会、資料2-2では47番から7ページの59番までになります。こちらの方は第5部会で頂いた意見を基に修正しています。現況と課題での表現の統一等についてご意見を頂いているところです。第5章の方で主な修正箇所といたしましては、資料2-1では119ページになります。5-2 学校教育の充実になります。こちらの分野での主な修正箇所といたしましては、資料2-2では50番、52番、53番に係る修正になります。少し表現の統一に関してのご指摘がありましたので、あらためて見直しまして表現の統一を図っているところです。

続きまして6部会に係る修正です。こちらは資料2-2では60番から68番までの修正になります。これまでの主な取組や施策の内容、協働体制についてご意見を頂いているところです。第6章の主な修正箇所といたしましては、資料2-1では135ページをご覧いただければと思います。資料2-2では60番の修正になりますが、ここまでの主な取組につきまして、結婚支援に関する取組につきましても追加した方がよいのではというご意見がありましたので、新たに取り組み内容を追加させていただいております。また資料2-2の61番のご意見に基づきまして、資料2-1では136ページの施策の内容①地域間交流推進事業の都市間・地域内の交流・連携の推進におきまして、新たに広域行政の推進ということで、個別事業に追加させていただいているところです。

以上が前回の部会の意見等を踏まえた主な修正箇所でした。本日は意見を踏まえまして修正した前期基本計画をあらためてご確認いただき、最終答申案を取りまとめていただければと思います。なお、本日、参考3といたしまして、総合振興計画資料編も各委員にお配りさせていただいております。前回の部会におきまして用語説明に関してご意見が非常に要望がございました。その際に製本する際には冊子の巻末に用語説明一覧を付けますということでご説明させていただいているところです。その件も踏まえまして、参考といたしまして製本時に基本構想、前期基本計画、そしてその後につける予定の資料編をお配りさせていただいております。用語説明につきましましては資料編の一番最後の方に掲載しておりますので、あらためてご確認いただければと思います。

説明は以上でございます。

- 会長：今、説明してくださったのは全部直っているのですね。一部の数字は、今日の資料2-1は直っている資料なのですね。
- 事務局：はい、直っています。
- 会長：それぞれの部会の分については、ご承知いただけたと思いますが、随分早く説明されたので、いかがでしょうか。主に担当の部会のところをチェックしていただきまして、何かご質問、あるいはご意見がございましたら承りたいと思います。部会ごとに章立てになっています。ご覧になって、気になっていることは直っていますか。よろしいですか。
- A委員：そうしましたらすみません、第5部会なのですが、120ページに「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業という文言が入っています。120ページの二つ目の○、地域の人材や資源を活用した教育環境の充実、その2行目に「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業という表記になっているのですが、横の写真の説明書きでは「14歳の挑戦」だけです。文の中に入ると最初と最後が一つのかぎかっこで、14歳の挑戦が二重かぎかっこになるというふうになっていて、一般的にこうだと思うのですが、122ページの④学校運営地域連携事業というその表の中に「社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業が」というのが表現あるのですが、そこもやはり同じように、「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」の全体を一重のかぎかっこ、そして「14歳の挑戦」を二重のかぎかっこなのかなと。その横の備考欄。前回の部会では統一するところで社会に学ぶという文言が入ってきて、これを入れると今みたいなことになるのかなと。
- 会長：事務局、いかがですか。「社会に学ぶ14歳の挑戦」ではないか。「14歳の挑戦」というのがそういう呼称になっているのか。単独であれば一つでいいのですが、それが文の中に入ると。
- 事務局：はい、すみません。確かに文章の中に入る形のもので、かぎかっこ、二重かぎかっこになっているものがあって、ないものもありますので、これは文章の中に入っているものはかぎかっこ、二重かぎかっこ、120ページの真ん中ほどの文章の記載のような形で統一したいと思います。
- A委員：あともう一つ、これは私のミスというか見逃していたところなのですが、121ページの②

学校教育環境整備事業というところの二つ目の表なのですが、「学校へ行くのが楽しい」と感じている児童・生徒の割合というのがあります。その指標の現状が 96.8%となっておりますが、当初、私の記憶では、「学校へ行くのが楽しい」と感じている児童の割合で 96.8%となっていたと思うので、私がそこで児童だけではなくて生徒も入れたらどうですかというようなことを言ったような気がするのですが、そして生徒が来たと思うのですが、その数値がそのまま載っているのではないかなと思うのですが。というのは、私は中学校なのですが、こんなに高くはないので。

- 会長：これは統計上どうなのでしょう。はい、どうぞ。
- 事務局：児童生徒の割合ということで、生徒を追加しております。この数値につきましては確認をさせていただいて、もし違っていれば正しい数値に修正をしたいと思います。これが生徒の入った数値で同じものになっているのかここでは分からない状態です。
- 会長：はい、よろしいですか。一緒に書くことは別に問題ない、数値が正しいかということでチェックしてもらおう。他にそれぞれの部会で気付きなどがございましたら。
- B委員：すみません、第3部会の資料の数値を私もちょっと見落としていたようなのですが、例えば、87ページと88ページをご覧ください。道路状況の2016年4月1日現在の市道の改良率というのが79.8%でありまして、その左側のページの一番下の市道の整備率、2017年が現状ということで同じ数値が来ているのです。同じような位置づけが、例えば94ページも見てくださいと、ここは下水道の整備のところなのですが、黒部市のブルーの2016年度の数値が94.1%、そして2017年度の表の方の汚水処理人口普及率も同じ94.1%で、1年違うのですが現状と2016年というのを同じ数値にしてもよかったのかというのを確認させていただけますか。
- 事務局：主な指標と目標値の数値、現状2017年、平成29年という指標の表の中にはそのように記載しておりますが、こちらの方は便宜上、現状の2017年という数値を置いておりまして、実はその中身としては、現在、把握できる直近の数値というものを入れ込んでおります。ということで、実際に去年の数値と同じ状況になっていることがありまして、このあたり、この資料2-1の表紙の裏の47ページ、前期基本計画の構成という説明文の中の真ん中ほどに施策の内容という太字の部分があります。その2行下のかっこ書きの部分、「主な指標と目標値における数値の現状欄は、当該年において把握できる直近の数値」ということで注釈をしております、現状で把握できる直近のものを置いているということでご理解いただければと思います。
- 会長：はい、ありがとうございます。他に、お気付きの点がありましたら。よろしいでしょうか。はい、どうぞ。
- C委員：第6部会にNPOのことが書いてあるのですが、資料2-1の103ページ、4-2の地域福祉活動の推進というところで、文章のところに「ボランティア団体、NPO法人等」になっています。他の表記は「NPO等」になっています。NPO法人と限定をする必要があるのかは確認したいところです。
- 事務局：はい、すみません。ここだけ「NPO法人」ということで、広い範囲から狭めたような表記になっておりますが、その地域福祉活動を推進していく上では法人に限らずというところが、当然、出てまいりますので、これは「NPO等」ということで他のところと合わせたいと思います。
- 会長：はい、よろしいですか。ありがとうございました。他に、どういった感じでも。お気付きになったことがございましたら、お教えいただきたい。よろしいでしょうか。  
はい、他に特にないようですので、それでは前期基本計画最終答申につきまして、今ほどご指摘いただきました修正点を踏まえまして、また確認いたしまして、この内容にて答申することとして

よろしいでしょうか。よろしければ、拍手をお願いいたします。

## 拍手

- 会長：ありがとうございます。それではもう一つ、答申につきましては11月30日に会長の方から市長さんの方へ答申させていただきたいので、その折に、ここに議題に挙がっておりませんが、ただ今、ご承認いただきました前期基本計画を答申するにあたり、答申書について委員の皆さんと確認したいと思います。

答申書をお配りください。追加資料でございます。皆さま方のそれぞれのお手元に、追加資料と書いてあります答申書の案は行き届きましたでしょうか。はい、それでは事務局からこの案についてご説明をお願いします。

- 事務局：はい、それでは答申書（案）についてご説明をいたします。追加資料につきましては読み上げることでご説明に代えさせていただきます。

第2次黒部市総合振興計画前期基本計画（案）の策定について（答申）。

平成28年9月29日付け黒企第294号で貴職より当審議会に諮問のありました第2次黒部市総合振興計画のうち、前期基本計画について慎重審議の結果取りまとめたので、別添のとおり答申します。

なお、貴職におかれましては、本計画の推進にあたり、特に下記事項に留意されますよう申し添えます。

ということで、今の3点を記しております。

1 本市の目指すべき将来像「大自然のシンフォニー 文化・交流のまち 黒部」の実現に向け、社会経済情勢の変化や市民ニーズに的確にとらえ、時宜にかなった施策の遂行に努められたい。

2 本計画に掲げた主な指標と目標値等を活用しながら、計画の進捗状況を適切かつ継続的に管理するとともに、その成果を評価・検証し、効果的な施策の推進に努められたい。

3 施策に基づく個別事業等の実施にあたっては、行政間の横断的な連携はもとより、市民・NPO・事業者等との協働による取組が不可欠である。本計画に明記している役割分担・メッセージについて、市民へ広く周知を図りながら、「市民の参画と協働によるまちづくり」のさらなる充実・強化に努められたいということで、

本答申書と併せて計画を付け、答申にさせていただきたいということになっております。

説明は以上でございます。

- 会長：はい、ただ今の説明で何かご質問はありますか。よろしいですか。この文章はこういうふうを書くのですか。「ニーズに的確にとらえ」。
- 事務局：すみません。今、訂正しようと思いましたが、ここは「市民ニーズを的確にとらえ」というふうにしたいと思います。
- 会長：国語の先生がおられる。ということですので。他に何かお気付きの点。恐らくこういうのは、時宜などはあまり使わないですね。どうもありがとうございました。ただ今、説明のありました、答申書の内容で本委員会として先ほど承認していただきましたことを確認いたします。そして、それではこの答申書をもって市長さんに私の方からお渡しして、答申させていただきたいと思います。ありがとうございました。

それでは、次第の5のその他になるのでしょうか。その他について事務局から話がありましたら

お願いします。

## 5. その他

●事務局：はい、ありがとうございました。それではその他は私の方から1点だけ、先ほどの資料2-1のA委員の方からご指摘のありました、121ページの「学校へ行くのが楽しいと感じている児童・生徒の割合」で、これが以前は児童だったのですが今回は生徒が入って、現状の率が96.8%で一緒だと、こちらの方を確認してまいりました。大変申し訳ありません。教育委員会の方では児童・生徒を一緒にしたもので、学校へ行くのが楽しいと感じている者は、この記載の96.8%で正しいということでございます。以前、児童の割合というふうなところで、実はその時点では児童のみの数値が97.6%という数字が挙がっていたのですが、ここを児童と生徒一緒のものにした方がいいということで、数字だけを直して、目標値の説明書きの方から生徒というものが漏れておったということございまして、今回あらためて、児童・生徒の割合ということで96.8%ということで、こちらの方はこの数字が正しいということでございます。

●会長：はい、先ほどの議事で、正しいものを直して出してくださいとなっておりますので、今は正しかったという確認だけであって、戻ることはありません。先ほどの皆さんにご確認いただきましたとおりの資料で完結しております。その他は特にありませんか。

●事務局：それでは、追加でその他について説明をさせていただきます。今後の予定について少しお話しさせていただきます。審議会につきましては今回で最後ということにさせていただきたいと思っております。なお、前期基本計画につきましては、今後予定しております11月30日の答申に備えまして、基本構想と同様に外部の方に委嘱という流れとなっているところでございます。また、前期基本計画に掲げる施策の計画的な実行におきまして、実施年度や個別事業の内容、財源ビジョン等を示す実施計画につきましては、前期基本計画と同様に5年間を計画しております。こちらにつきましては、今後、庁内で作業を進めていくこととしております。

次に委員報酬の支払いについて少しお話しさせていただきます。審議会の委員の皆さまには、今年度開催いたしました審議会全体会3回、および部会3回にわたる委員報酬をお支払いするものとしております。12月中に皆さまから提出いただきました口座に振り込ませていただく予定としておりますので、またご確認いただければと思います。その他については以上でございます。

●会長：はい、今後の予定と報酬の件につきまして何かご質問がございましたら。それでは特にないようですので、委員の皆さまにはよろしく願いいたします。以上で本日の審議事項は一通り終了いたしました。

せっかくの機会ですので全般を通して何かございましたらご発言いただければと思いますが。よろしいですか。はい、どうもありがとうございました。不慣れなもので、議長の役目を終えさせていただきました。今年の9月だったと思いますが、9月から足掛け2年、基本構想、前期基本計画につきまして審議をしていただきました。いろいろご意見を頂きまして、私も非常に話してよかったなと思うこともいくつかございましたし、知らなかったこともたくさんありました。皆さんに改めて感謝いたします。ありがとうございました。

本日はこうして基本構想、引き続き前期基本計画が定まりましたので、皆さんが多少なりとも一緒につくったなど、そういうものをどこかに共有していただければ、非常にありがたく思います。あらためて委員の皆さまにはこの取りまとめについて、大変ご協力、ご教示を頂きまして、重ねて



ありがとうございました。それでは、事務局へお返しします。どうもありがとうございました。

## 6. 閉会

●事務局：秦会長には円滑な議事進行をありがとうございました。また、委員の皆さまも、昨年から2年間にかけて部会、全体会を通じてさまざまな意見をたまわり、あらためて事務局としても感謝を申し上げます。皆さまのご意見、ご提言を踏まえ、今後の計画の推進に努めてまいりたいと考えております。

それからもう1点、皆さまのお手元にお配りしております、まずピンクのチラシがございます。来週の火曜日、21日になりますが、「市長と語ろう。タウンミーティング」をコラーレで開催いたします。テーマが「市総合振興計画 第2ステージに向けて「黒部」の魅力再発見 ～山・川・海が育む豊かな資源～」ということになっております。どうぞ都合がつかれる方、委員の皆さまにも参加をお願いできればと考えております。

それでは以上をもちまして、第5回黒部市総合振興計画審議会の方を閉会させていただきます。委員の皆さまには長時間にわたりご審議をたまわり、誠にありがとうございました。

以上

